

東邦病院広報誌“Andy you(あんどゆー)”は、地域の皆様に医療・健康情報をお届けするコミュニティ情報誌です

東邦病院 広報誌 あんどゆー

TAKE FREE
ご自由にお持ち
ください

NO.438

医療法人社団三思会
東邦病院 広報誌
2022年冬号

Andy you



本年も宜しくお祝い申し上げます

Contents

- 新年のご挨拶
- 接遇向上の取り組み
- 交通のご案内

【理念】昨日を反省し 今日を考え 明日に備える

【基本方針】

1. 私達は、患者様の人権と意思を尊重し納得と同意に基づく患者様本位の医療を心がけます
2. 私達は、地域住民の皆様健康維持増進に寄与し、安全で信頼を得る医療を実行します
3. 私達は、日々研鑽し働きがいのある職場をつくり良質で高度の医療を目指し努力します
4. 私達は、当院における診療機能を積極的に広報し、地域の医療機関、高齢者・福祉施設との連携を推進致します
5. 私達は、院内情報を共有し、健全で安定した運営を 継続するため努力します

新年のご挨拶

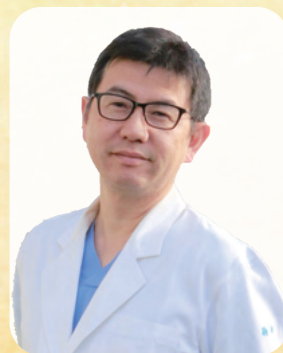
院長 駒井 太一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

令和になり、3度目の新年を迎えることができました。新春の青空の中で、新たな元号が、昭和や平成と並んで身近な時代に感じられるような心象を感じております。時代の中で、病院に求められる役割も、多様で複雑になってきていると感じることもありますし、十分に地域の皆様のお役に立てていないのではないかと自問することもあります。その一方で、優しく専門性の高い、多くの医療スタッフが日々熱心に勤務していると自負しております。医療スタッフ一人一人の想いが皆様に受け入れられ、皆様一人一人の想いを病院が受け止めることができ、地域をより健康で安心できる場所にしていきたいと思います。

令和の青空の中で、坂本九の「上を向いて歩こう」のように進んで行き、地域から愛され信頼される病院を目指していきたく思います。引き続き、暖かいご助言を頂ければ幸いです。

皆様のご多幸とご健康を祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



副院長 植木 嘉衛

新年あけましておめでとうございます。令和も4年となりました。今年も皆様にとって実り多い年となりますよう祈念いたしております。

病院ではコロナ対策を考えながらの診療が続いていますが、第一回目の緊急事態宣言が出た時から比べると、検査体制や感染対策がかなり充実してきています。それに伴い、診療に関してはコロナ以前とほぼ変わらない体制で対応が可能となっています。我々の身体をコロナから守るためには、ワクチンの普及はとても有効です。医療従事者の追加ワクチン接種も始まっていて、さまざまな感染対策をしっかりと行いながら診療していく考えです。

都合の悪いことばかりのコロナですが、『三密回避』や『おうち時間』のおかげで、私自身は新しい趣味ができました。出かけなくても楽しめる家庭菜園を始めたことで、収穫の喜びと栽培した野菜のおいしさに触れることができました。野外の広々としたところで楽しめる釣りを始めたことで、見慣れない小さな魚が鯛にも勝る旨さと知りました。

病院の診療体制においても、今ある環境の中でベストを追求していくつもりです。今年もよろしく申し上げます。



事務長 新井 健太郎

明けましておめでとうございます。凍えるような厳しい寒さでの年明けとなりましたが、皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年10月に事務長を拝命いたしました新井健太郎と申します。どうぞ、宜しく願い致します。

さて、昨年も一昨年に続き新型コロナウイルス感染症の対応に追われた1年でありました。本年はワクチン3回目の接種だけでなく、国産の経口薬(飲み薬)が実用化されるのではと期待されています。オミクロン株等の変異株に予断を許さない状況ですが、今年こそは収束に向けた1年となるよう願うばかりです。

また、来る4月は2年に一度の診療報酬改定があり、医療機関にとって厳しい改定となる見込みです。少子高齢化や右肩上がりの医療費増大の現在にあって、今まで以上に医療資源を有効かつ効率的に提供していくことが求められています。

本年も職員一同で医療の質向上を目指してまいる所存ですので、宜しく願い申し上げます。



看護部長 松中 純子

2022年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶申し上げます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

当院では、今般における新型コロナウイルスの流行に伴い、患者さんやご家族に安心して受診・入院して頂けますよう、感染防止対策、職員の行動管理・体調管理を徹底しております。

また大変心苦しい判断ではありましたが、昨年11月まで長期に亘りご面会を禁止させて頂いておりました。患者さん、ご家族の皆様にもご協力を賜り、これまでクラスターの発生も無く、無事に新年を迎えることが出来ました。これもひとえに患者さん、ご家族、関係各位の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

今後も国内の流行状況に留意しつつ、迅速かつ柔軟な対応を心掛けるとともに、完全終息まで気を抜かず、職員一同感染対策に努めて参ります。

本年も地域の皆様が必要とされ、期待に応えられる医療・看護の提供に努めていく所存でございます。

皆様にとって輝かしい一年になりますことを祈念して、新年のご挨拶と代えさせていただきます。



接遇・サービス向上の取り組み



当院では、日々の接遇はもとより、相談窓口やご意見箱等から患者さんよりご意見を賜ったり、委員会等で様々な取り組みを行うことで、より一層接遇の徹底に取り組んでいます。

お困りなことなどがございましたら、是非相談窓口やご意見箱をご利用ください。

患者サポート体制評価カンファレンス

患者サポート体制評価カンファレンスでは、患者さん・ご家族からの疾病に関する医学的質問や、生活及び入院の不安、様々な相談に対応する患者相談窓口の評価及び患者支援体制の見直しを週1回行っています。少しでもご不安な事がありましたら、お気軽に患者相談窓口をご利用ください。

患者サービス向上委員会

患者サービス向上委員会では、接遇の強化とサービス向上に取り組んでいます。主な活動は、患者さんへのアンケート活動・患者様の声(ご意見箱)・職員の接遇マナーの啓発を行っています。接遇マナーでは定期的に研修会を行い、見本となる職員を身だしなみ接遇リーダーとして認定し、全職員の意識を高めて接遇向上に努めています。また、患者様の声からのご意見より、外来にシルバーカーを導入、正面玄関の滑り止め加工等を行い、サービスの向上にも努めています。ご意見・ご要望がございましたら、患者様の声(ご意見箱)をお気軽にご利用ください。(匿名でのご利用も可能です。)

患者相談窓口

場所：地域連携室

相談日：月曜～金曜日(祝日を除く)
第1,3,5土曜日

時間：8時45分～17時15分
(土曜日は12時30分まで)

窓口直通

TEL:0277-76-1027

お気軽に
ご利用ください!!



患者サービス向上委員会

交通のご案内

おりひめバス

東邦病院着	東邦病院発	停留所等の詳しい情報は、当院外来にパンフレットをご用意してあります。また、当院のホームページでもご確認できます。
8:18	8:20	
9:23	9:25	
12:09	12:15	
13:29	13:35	
15:24	15:30	

大人(中学生以上)…200円(1路線)
桐生市内の身体障害者、知的障害者及び精神障害者は無料になります。

敬老パスポート券
(桐生市内70歳以上対象)

1か月：500円



電話でバス

電話番号：0277-72-0011

運行区間	当日予約制 (みどり市・桐生市一部)
受付時間	午前8時～午後5時30分
運行時間	午前8時30分～ 午後6時30分(年中無休)
利用運賃	一回300円 (一部地域に限り400円)

東邦病院 広報誌 And you No.438
発行元…医療法人社団三思会 東邦病院
〒379-2311 群馬県みどり市笠懸町阿左美1155番地
TEL 0277-76-6311(代) FAX 0277-76-6763